

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	志村さかした保育園
日時	令和7年2月7・10・17・25日

1. 活動テーマ

<テーマ>

3歳児…体操教室（とびばこ・鉄棒・平均台・前回り）

<テーマの設定理由>

- ・思い切り身体を動かすことの心地よさを伝える。
- ・様々な運動を体験し楽しむ。

2. 活動スケジュール

- ・準備体操
- ・跳び箱、鉄棒、平均台、マット運動
- ・おばけごっこ（追いかけっこ）

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・跳び箱（4段と5段）
- ・平均台
- ・鉄棒
- ・マット

<活動内容>

- ・ホールを走って体を温める。
- ・準備体操
- ・跳び箱4段を登ってジャンプ。
- ・鉄棒は最初はぶら下がってブタの丸焼きをする。
- ・平均台（両手でバランスをとりながらわたる）
- ・でんぐり返し
- ・跳び箱を1段高くして5段にする。
- ・鉄棒前回りに挑戦する。
- ・講師とおばけごっこ（つかまらないように逃げる）

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育士との関わり>



- ・前回りが簡単にできるようになったので、逆上がりに挑戦したいという子が出てきた。補助ありだが、挑戦し出来たことが嬉しそうな様子だった。
- ・前は難しかった跳び箱登りが全員自力で登ることが出来るようになっていた。
- ・跳び箱登りや一本橋は補助なしで出来るようになり、より難しいことに挑戦したい気持ちが高まり、「とび箱を高くして」と子ども達から早めのリクエストがあり5段に上げると、みんな嬉しそうに挑戦していた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た保育士の気づき>

- ・体操教室に参加しながらいない子もいたが、保育士が手をつないで一緒にやってみることで楽しさが伝わりスムーズに参加することが出来た。
- ・跳び箱5段にしたことでさらに挑戦する意欲が湧き喜んで取り組んでいた。
- ・これまで補助を必要としていた子が「じぶんでできる」と進んで取り組み楽しんでいる様子が見られた。また、鉄棒を怖がってやりたがらなかった子が、渋々だが挑戦している姿が見られ成長を感じた。
- ・これまでトラブルの多かった順番に並ぶという事が保育士や講師の声掛けが無くてもしっかりとできるようになってきていた。